

客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料

1. 客観的な指標の算出方法

成績は科目毎に 100 点を満点として、90 点以上を「A」、80 点以上を「B」、70 点以上を「C」、60 点以上を「D」、59 点以下を「E」として評価する。

これらの成績分布を GPA による客観的指標として、下記のとおり算出する。

①学生一人ずつ、全科目の評価を「A」評価 4 点、「B」評価 3 点、「C」評価 2 点、「D」評価 1 点、「E」評価 0 点として GP に換算する。

②GPA を算出する基準は、次のとおりとする。

GPA=（授業科目で得た GP×その授業科目の時間数）の総和 /（授業科目の時間数の総和）

2. 各学年における成績分布状況（令和 7 年度）

成績分布		学年	1	学生数	21
GPA 数値	0.00～0.99	1.00～1.99	2.00～2.99	3.00～3.99	4.00
人数	0	0	3	16	2
下位 1/4 に該当する人数			5		
下位 1/4 に該当する指標の数値			3.24		

成績分布		学年	2	学生数	13
GPA 数値	0.00～0.99	1.00～1.99	2.00～2.99	3.00～3.99	4.00
人数	0	1	2	10	0
下位 1/4 に該当する人数			3		
下位 1/4 に該当する指標の数値			2.74		

※ 学科ごとに集計した場合、母数が少ないことにより適正な相対順位の把握が困難であるため、
学業成績に関わる適格認定を行う場合には、学年全体数における成績分布を用いる。

※ 学生数は令和 7 年度末時点で各学科に在籍している学生の人数を基準とする。

また、留年等で成績評価が出来なかった者も学生数から除外するものとする。

3. 学生全体数における成績分布状況（令和 7 年度）

成績分布		学生数			34
GPA 数値	0.00～0.99	1.00～1.99	2.00～2.99	3.00～3.99	4.00
人数	0	1	5	26	2
下位 1/4 に該当する人数			7		
下位 1/4 に該当する指標の数値			3.09		